

NEW! GIFU ウェブラーニング

教育データの活用で 教師の指導が変わる!



学習状況がデータで「見える化」されるので、
的確な把握・適切な支援ができます!

教育データを活用した教師の指導改善

スタディログを活用して**どんな指導改善**がしたいですか？

「学級全体の課題」に基づく指導改善がしたい

【授業中に】本時の内容を**確実に定着**させたい。 → **A**へ

【授業中に】県や学級の**課題点**について考えたい。 → **B**へ

【次時の導入で】**意図的な復習**を行いたい。 → **C**へ



「一人一人の定着状況」に基づく指導改善がしたい

【授業中に】その子の**つまずき**を解消したい。 → **D**へ

【次時まで】その子の**つまずき**を解消したい。 → **E**へ

【次時の授業中に】**意図的な机間指導**をしたい。 → **F**へ



「学級全体の課題」に基づく指導改善がしたい

A

【授業中に】本時の内容を**確実に定着**させたい場合



「リアルタイム把握表」の詳細はマニュアルのP27を参照



着目する教育データ

- リアルタイム把握表（授業中に）
＜きょうのものだい＞

「？」が付いている問題

データの見方

- ①シートを「縦」に見る。

記号の見方

「○」…1回目で正答
「◆」…2回目で正答
「？」…2回連続で誤答

- ②誤答が多い問題を見て、**つまずきの原因を分析**する。

あと3問

まささんのクラスは38人で、今日はそのうち3人が欠席しました。欠席者とクラス全体の人数の比を求めましょう。

間違えた子の多くは、
38：3と答えているな…。
もしかしたら…



データを活用した指導改善

- 学級全体で課題となっている問題を意図的に取り上げて、**学級全体で確認**する。

➔誤答の原因に迫る発問をする

「どうしてこの数値に…？」等

➔数値や条件を変えて確認する

「同じような場面で同じようにできるか説明しよう。」等

他にも

教師が誤答を示し、その考えを吟味することで理解が深まります。

「学級全体の課題」に基づく指導改善がしたい

B

【授業中に】県や学級の**課題点**について考えたい場合



「単元別分析シート」の詳細はマニュアルのP28を参照



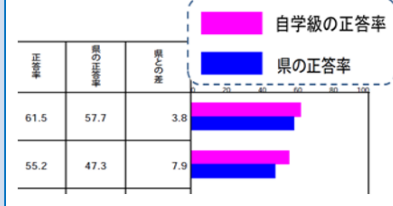
着目する教育データ

- 単元別分析シート（授業前に）
＜レディネステスト＞

データの見方

- ①シートの「**グラフ欄**」を見る。

グラフの見方



- ②正答率を**学級と県**で比較する。

自校での比較が難しい小規模校や単学級の定着状況の確認にも有効です。



データを活用した指導改善

- 「単元別分析シート」を提示し、学級の課題となっている設問に着目し、児童と**つまずきの理由（誤答分析）**を考えることで、理解を深める。

この問題の正答率が、あまりよくないですね。どうして、この問題で間違えてしまったんだろうね。



かけ算なのに、足し算のように位をそろえて、ひっ算をしているよ。



約分を忘れてます。私も気を付けたいです。



「学級全体の課題」に基づく指導改善がしたい

C

【次時の導入で】**意図的な復習**を行いたい場合



「リアルタイム把握表」「単元別分析シート」の詳細はマニュアルのP27、P28を参照



着目する教育データ

- リアルタイム把握表（授業後に）

- 単元別分析シート（授業後に）

データの見方

- ①シートを「縦」に見る。

記号の見方

「○」…1回目で正答
「◆」…2回目で正答
「？」…2回連続で誤答

授業中には確認できなかったけど、3問目で「◆」や「？」の子が多かったなあ。



- ②**レコメ**ンドを確認する。



取り組むとよい問題を**レコメ**ンド（おすすめ）してくれます。

データを活用した指導改善

- 次時の導入で、意図的に取り上げて、**学級全体で復習**する。

下のそれぞれの式の文字aは、ひでない同じ数を表しています。答えがより小さくなる式はどれか、すべて書きましょう。

- ①a×1.4
- ②a×0.4
- ③a+1.4
- ④a+0.4

かけたり、わったりして、0より小さくなるときは、どんなときだったかな？



他にも

授業の前に、黒板やモニターに課題となる問題を映して話題にするだけでも効果的です。

「一人一人の定着状況」に基づく指導改善がしたい

D

【授業中に】その子のつまずきを解消したい場合



「リアルタイム把握表」の詳細はマニュアルのP27を参照



着目する教育データ

○リアルタイム把握表（授業中に）

内容	前時の問題	本時の問題
6年 算数
6年 国語
6年 英語
6年 理科
6年 社会
6年 総合
6年 音楽
6年 体育
6年 道徳
6年 保健
6年 家庭科
6年 外国語
6年 総合的な学習の時間
6年 特別活動
6年 習字
6年 英語
6年 算数
6年 国語
6年 英語
6年 理科
6年 社会
6年 総合
6年 音楽
6年 体育
6年 道徳
6年 保健
6年 家庭科
6年 外国語
6年 総合的な学習の時間
6年 特別活動
6年 習字

データの見方

○シートを「横」に見る。

記号の見方
 「○」…1回目で正答
 「◆」…2回目で正答
 「?」…2回連続で誤答

例) 2番の児童
 1時間目は、1回目で全問正解しているが、今日はほとんどの問題で間違えているなあ。

例) 11番の児童
 1時間目は、最初の3問を間違えていて、今日は、まだ1問も回答していないな。



データを活用した指導改善

①「?」が目立つ児童への個別指導

➡目視で学習状況を確認する。
 どのように考えているか
 困っていることはないか 等
 ➡つまずきに応じて指導する。

②「◆」が目立つ児童への個別指導

➡目視で学習状況を確認する。
 単純なミスか
 数学的に心配なミスか 等
 ➡つまずきに応じて指導する。

いきなり教えるのではなく、
 気付きを促す指導をします。



「一人一人の定着状況」に基づく指導改善がしたい

E

【次時まで】その子のつまずきを解消したい場合



「リアルタイム把握表」の詳細はマニュアルのP27を参照



着目する教育データ

○リアルタイム把握表（授業後に）

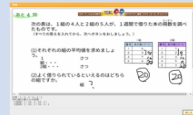
内容	1時間目 P50~62	2時間目 P63~64
6年 算数
6年 国語
6年 英語
6年 理科
6年 社会
6年 総合
6年 音楽
6年 体育
6年 道徳
6年 保健
6年 家庭科
6年 外国語
6年 総合的な学習の時間
6年 特別活動
6年 習字

①シートを「横」に見る。

記号の見方
 「○」…1回目で正答
 「◆」…2回目で正答
 「?」…2回連続で誤答

例) 11番の児童
 1時間目は、最初の3問を間違えていて、2時間目（本時）は、まだ1問も回答していないなあ。

②記号「?」「◆」をクリックして
 間違え方を確認する。



児童の解答画面と
 間違いの履歴を見ることが
 できます。



データを活用した指導改善

○「?」や「◆」が目立つ児童への個別指導（次時まで）

➡休み時間等に児童に声をかける。
 ・どのように間違えていたかを認識しているかを把握する。
 ・間違えた原因や考えの進め方に気付けたか確認する。
 ・類題1問を教師と取り組む。

➡複数の教員で授業を行う場合は、
 どのような支援を行うか事前に
 打ち合わせる。

次時の授業でも、意図的に
 見届けましょう。



「一人一人の定着状況」に基づく指導改善がしたい

F

【次時の授業中に】意図的な机間指導をしたい場合



「リアルタイム把握表」の詳細はマニュアルのP27を参照



着目する教育データ

○リアルタイム把握表（授業後に）

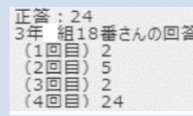
内容	1時間目 P56~59
3年生 わり算	...
3年 算数	...
3年 国語	...
3年 英語	...
3年 理科	...
3年 社会	...
3年 総合	...
3年 音楽	...
3年 体育	...
3年 道徳	...
3年 保健	...
3年 家庭科	...
3年 外国語	...
3年 総合的な学習の時間	...
3年 特別活動	...
3年 習字	...

①シートを「横」に見る。

記号の見方
 「○」…1回目で正答
 「◆」…2回目で正答
 「?」…2回連続で誤答

例) 18番の児童
 1時間目は、最初の2問を間違えていて、2時間目（本時）は、まだ1問も回答していないな。

②記号「?」「◆」をクリックして
 間違え方を確認する。



わり算をたし算
 やひき算のように
 考えてしまっ
 ているな。



データを活用した指導改善

○次時の個人追究の時間に、個別に支援する児童や、順番を事前に決める。

○個々の学習状況を把握する。
 ➡目視で学習状況を確認する。
 どのように考えているか
 困っていることはないか 等

➡つまずきに応じて指導する。
 単純なミスか
 数学的に心配なミスか 等

いきなり教えるのではなく、
 気付きを促す指導をします。
 ※その児童が自分で解決できる
 選択肢を事前準備する。



NEW! GIFU ウェブラーニング

教育データの活用で 児童の学びが変わる!

学習履歴を「見える化」し、
自らの学習状況を把握した児童は、
自分から学び始めます!



教育データを活用した個別最適な学びについて

<個別最適な学び> 目的に応じた教育データ（スタディログ）の活用方法

「主体的に取り組む学び」につなげたい場合

自分の**苦手**をクリアしようとする学びへ → **ア**へ

自分の**得意**を伸ばそうとする学びへ → **イ**へ

既習内容を**確実に定着**しようとする学びへ → **ウ**へ



「目的意識のある学び」につなげたい場合

自分の**定着状況**を把握しながら学びを進めようとする学びへ → **エ**へ

自分で**目標**を設定しながら学びを進めようとする学びへ → **オ**へ

分からないことを先生や仲間に**聞こう**とする学びへ → **カ**へ



「主体的に学習に取り組む態度」につなげたい



ア 自分の**苦手**を**クリア**しようとする学びへ

着目する教育データ

○「私の学習状況」設問別一覧表

選択した問題の内容がプレビューされます。(手書きしたメモの内容も表示されます。)

データの使い方

①一覧表の「**×**」をクリックして、間違えた問題に再度取り組む。

記号の見方
 「**⚙**」… 1回目で正答
 「**○**」… 2回目で正答
 「**×**」… 2回連続で誤答

②「**×**」だった問題に取り組んで、**正解**すると、「**○**」になる。

教師の関わり方

○間違えた問題に**繰り返し**取り組むように声掛けをする。

さっきまで「**×**」だったけれど、がんばって「**○**」にできたね。他の「**×**」の問題にも取り組んでみよう。

○声かけの後の**児童の学習を見届ける**。「**×**」が**少なくなった**ことを確認し、**見逃さず褒める**。

苦手をなくすために、粘り強くがんばれたね。

がんばったことが今日の授業にもつながってるね。

「主体的に学習に取り組む態度」につなげたい



イ 自分の**得意**を**伸ばそう**とする学びへ

着目する教育データ

○「私の学習状況」設問別一覧表

どのつかい方をしますか？

データの使い方

①一覧表を見て、**全ての設問が「⚙」または「○」**になっていることを確認する。

②「メニュー画面」に戻り、**「チャレンジ問題」**を選択し、**同じ単元の問題**に取り組む。

教師の関わり方

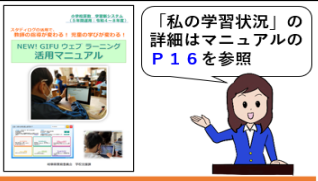
○さらに力を付けるために「**発展問題**」に挑戦することを**提案**する。

○取り組んだことを見逃さず、**主体的に学習に取り組む態度を価値**付ける。

こんな工夫もできるよ！

取り組んだ成果を**画面キャプチャ**で**報告**してもいいね！

「主体的に学習に取り組む態度」につなげたい



ウ 既習内容を**確実に定着**しようとする学びへ

着目する教育データ

○私の学習状況

どの単元ですか？

データの使い方

○一覧表を見て、**既習単元の各コースの学習状況を確認**する。

① 既習の小説 ← 学習完了 (全塗)
 ② 既習のかけ算 ← 学習途中 (半塗)
 ③ 既習の図形 ← 未学習 (白)

⚙ 全ての問題を解答したことがあり、各問題の最終解答が正答の場合
 ! 全ての問題を解答したことがあり、最終解答の正答率が60%未満
 ? 最終解答において、正答できなかった問題がある場合

○「**学習途中(半塗)・未学習(白)**」の**コース**を選択して取り組む。

○「**!**」や「**?**」の**マーク**がついている**コース**を選択して取り組む。

教師の関わり方

○全塗や半塗のマス^①を指して、**児童のこれまでの頑張りを認めるとともに、半塗や白のマスにも着目**させ、**既習内容の定着**を促す。

すごい！このコースは、全部の問題に取り組んだんだね。他のコースもどンドン色を付けていこう。

○「**!**」や「**?**」の**存在に気付かせ**既習内容の**確実な定着**を促す。

この記号は**どういう時**に出てくるのかな。せつかくだから、**花丸**を目指したいね。

「目的意識のある学び」につなげたい

工 自分の**定着状況を把握**しながら学びを進めようとする学びへ



「私の学習状況」の詳細はマニュアルのP16を参照

着目する教育データ

○私の学習状況



○設問別の学習履歴



データの使い方

①どの単元が「**学習終了**」「**学習中**」「**未学習**」が確認する。

- 1 数値と小数 ←学習完了 (全塗)
- 2 小数のかけ算 ←学習途中 (半塗)
- 3 体積 ←未学習 (白)

②**正答率の低い問題**がある単元を見つける。

! 正答率60%未満 ? 誤答のまま

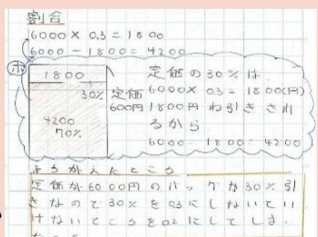

③過去に一回でも**間違えた問題**に取り組む。

○ 2回目まで正答 X 2回連続で誤答

教師の関わり方

○家庭学習や長期休業など、児童が**主体的に学習に取り組む時の視点**とするよう促す。

児童：何を勉強するといいのかな？
先生：WEBラーニングで弱いところを確認してみるといいよ！
児童：「割合」が弱いから、もう一度やってみよう。

「目的意識のある学び」につなげたい

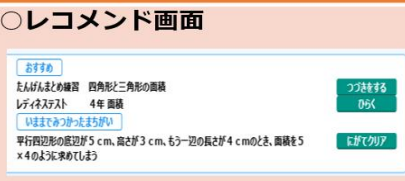
オ **自分で目標を設定**しながら学びを進めようとする学びへ




「私の学習状況」の詳細はマニュアルのP16を参照

着目する教育データ

○レコメンド画面




○私の学習状況



データの使い方

○「私の学習状況」や「レコメンド」等から**学習状況を把握**する。

○ワークシートを使用するなどして、**学習状況をもとに何に取り組むのかを自分で判断・決定**する。



算数WEBラーニングチェック表
「分数のかけ算」単元まとめの練習 名前 _____
私の学習状況(表)から自分が見直したいところは、分数のかけ算


教師の関わり方

○児童が自分で設定した**目標を達成**できたかどうかを確認し、**見逃さず褒める**。

目標の～は、クリアできたかな。すごい、全部○になっているね。次は、何に取り組むといいのかな。

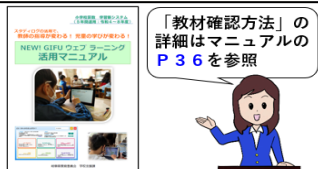
○児童が自分の**学習状況を把握**しながら、**自己判断・自己決定**できるように**段階的に見届ける**。

○**家庭学習や自主学习**で、**同様の取組**をしていることを確認出来たら、**見逃さず褒める**。



「目的意識のある学び」につなげたい

カ **分からないことを先生や仲間**に聞こうとする学びへ



「教材確認方法」の詳細はマニュアルのP36を参照

着目する教育データ

○単元別分析シート (導入時に)



データの使い方

○児童が**学習状況を把握し、学び直すよう**に促す。

下の図で、色をぬった部分の面積を求めましょう。



この問題は、「難しい」って感じた人が多いようだね。まだ、モヤモヤしている人もいますね。どのように解決したいですか？

みんなで確認し合いたいです。



教師の関わり方

○自分の**学習状況に応じて、協働的に学ぶことを促し、理解できるまで交流**できるようにする。

まだモヤモヤしている人の中で、先生と一緒に解決したい人は、このあたりに集まりましょう。
仲間の説明を聞きたい人は、このあたりに集まり交流しましょう。

私は、先生と一緒に考えよう。

僕は、○○さんや□□さんの考え方が知りたいな。

